

## 肥培かんがい施設を利用した農作業の省力化、大規模酪農経営の確立 ～熊谷牧場～

### 経営体の概要

事業実施前：平成13年	事業実施後：平成29年
基幹作物：牧草、乳牛	基幹作物：牧草、乳牛
経営面積：105ha	経営面積：110ha
飼養頭数：252頭	飼養頭数：463頭



### 取組の経緯と経営転換のポイント等

事業実施前から大規模酪農経営として営農しており、大量のふん尿は処理作業が大変で肥料としての利用価値が低く、サイレージの発酵も良くないなどの課題であったため、肥培かんがい施設の整備により完熟したスラリーを作り、有機質肥料としての活用や散布作業の省力化を図り大規模酪農経営を実現した。

### 営農改善のポイント

#### ①規模拡大・土地利用調整

大規模酪農経営を目指した長期的な経営計画に基づき、飼養頭数を拡大し、牛舎等の建物施設、肥培かんがい施設及び農業機械等の整備を行い、家族3世帯の個人経営で乳牛463頭の飼養管理を実現した。農作業は、600ha（受託面積450haと経営面積150haに拡大予定）に対応した大規模酪農経営を確立した。



牛舎全景

#### ②省力化

事業実施前から飼養頭数は1.8倍に増加し、ふん尿の処理量も増加しているが、肥培かんがい施設の整備によってスラリー化するための攪拌・曝気や配水調整槽への移送はほぼ自動化されたことで、作業時間は実施前と変わらず省力化が図られた。



大型スラリータンカー

#### ③単収・品質の向上

肥培かんがい施設の整備により、完熟したスラリー（有機質肥料）となり、施肥量の低減により、肥料費（約2割）の軽減を実現した。併せて、土壌診断等に基づく適正な施肥により、牧草の収量は整備前3.6t/10aから4.0t/10aへと増収した。



肥培かんがい施設

### 事業概要

事業種：環境保全型かんがい排水事業  
 関係市町：北海道厚岸郡浜中町  
 受益面積：13,065ha  
 事業期間：平成13年度～平成23年度  
 事業目的：畑地かんがい、排水改良、  
 主要工事：揚水機場2箇所、用水路349.6km、  
 排水路47.4km

### 位置図（北海道）



はまなか地区

### <問い合わせ先>

北海道開発局 農業水産部  
 農業振興課 調整係  
 電話：011-709-2311  
 （内線5684）

（平成29年度調査時点）